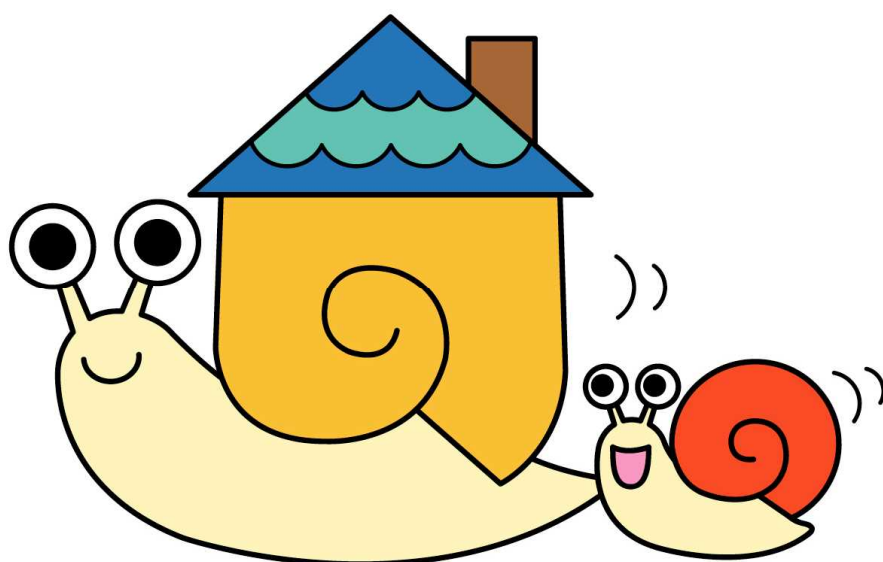


家庭学習の手引き



茨木市立中津小学校

家庭学習習慣は規則正しい生活習慣から

《規則正しい生活が学習意欲を高めます》

1日は24時間ですが、生体時計の1日は24時間より少し長くなっています。このずれを調節するのに大切なのが朝の光です。朝の光は人間の脳を目覚めさせ、生体時計をリセットし、1日の始まりを認識させる役割を果たしています。睡眠・覚せい・体温・ホルモン分泌リズムは、規則正しい生活によって24時間サイクルで促されていますが、リズムが狂うとそれぞれが勝手な周期で動きはじめてしまいます。規則正しい生活習慣を確立し、早起きをして朝の光を浴びて体のリズムを整えることが、学習への意欲と集中力を高めることにつながります。また、規則正しい生活習慣を確立することで、毎日決められた時刻に家庭学習をする習慣が身につきます。

《健康な発育・授業に集中するにはしっかり眠ること》

10時、11時ごろまでテレビを見ている子どもが増えています。子どもは、睡眠中に成長ホルモンが分泌され、健康に成長していきます。成長ホルモンを分泌させるには、深い眠りに入りますが、就寝時間が遅くては夜の睡眠時間が確保されず、必要な量の成長ホルモンが分泌されません。昼寝をすれば、睡眠不足を補えるというのではなく、夜にしっかりと睡眠時間を確保することが大切です。

テレビを見たり、ゲームをしたりする時間について、家庭で約束を決めましょう。夜遅くまでテレビを見たりゲームをしたりしては、睡眠時間が確保されません。また、睡眠不足では、授業に集中できず、思考力も十分に働きません。子どもが寝る時刻・起きる時刻を決め、早寝早起きの習慣をつけましょう。

《朝ご飯をきちんと食べることで脳の働きも活発に》

脳は睡眠中も休みなく働いているので、朝起きた時は脳のエネルギーが不足した状態になっています。朝ご飯を食べることで、エネルギーが補給され、体温が上がり、目が覚め、脳が活発に働くようになります。気持ちも安定して学習に取り組むことができます。毎朝、朝ご飯を食べて登校ができますよう、保護者の皆様のご協力をお願いします。

《家庭学習の約束》

- ① 家庭学習をする場所を決めましょう。
(自分の机のある人は自分の机でしましょう)
- ② 家庭学習をする(始める)時刻を決めてみましょう。
- ③ おかしを食べながら、テレビを見ながらなどの【ながら学習】をせず、集中してしましょう。
- ④ 宿題が終わったらすぐに次の日の用意(時間割)をしましょう。

かくがくねん 各学年のページ

《各学年のページについて》

ここからは、各学年ごとのページです。学年のページは、それぞれの学年ごとに見開き2ページで構成されています。左ページは「児童の皆さんへ」、右ページは「保護者の皆様へ」となっています。双方、印刷の上、配布しますので、いつでも見られるようにしておいてください。

《「児童の皆さんへ」のページについて》

このページは子どもたちのためのページです。家庭学習の仕方や内容、気をつけてほしいことなどが書かれています。

【家庭学習の仕方】

学年ごとにどんな宿題が出ているかが書かれています。それぞれの宿題の仕方や自主学習としてお勧めの【自主学習メニュー】等（3年生以上）が書かれています。

【こんな事に気をつけよう】家庭学習をする時に、特に気をつけてほしいことが書かれています。

【こんな時には？】

わからないことがあった時にはどうすれば良いか？などについて書かれています。

《保護者の皆様へ》のページについて》

このページは、保護者の方にご読んでいただきたいページです。宿題の内容やご協力いただきたいことなどが書かれています。是非、お読みいただきご協力をお願いします。

【特に繰り返し学習が大切な内容】

各学年の学習内容で、習熟のために特に繰り返して学習することが必要な内容が書かれています。ここに書かれているものは、しっかりと定着するまで、宿題でも繰り返し出されます。

【こんな宿題が出されています】

各学年ごとの宿題の内容と量などについて書かれています。それぞれの宿題のねらいについても触れています。通常はここに書かれている宿題が出ます。また、その時々により授業で学習している内容などに応じて、それ以外の宿題が出される場合もあります。ここには、「自主学習メニュー」（3年生以上）についての説明もされています。

【宿題の○付けやまちがい直しなどについて】

学校で、宿題の○付けやまちがい直しをどんな仕方で行っているか等について書かれています。

【お願い】

家庭学習について、特にお家の方にご協力いただきたいことが書かれています。

《 1^{ねん}年 》 じどうのみなさんへ



【かていがくしゅうのしかた】

- おんどく・・・おおきなこえで、はっきりよみましょう。
　　おうちのひとにきいてもらい、おんどくカードにサインを
　　してもらいましょう。
- プリント（こくご・さんすう）
 - ①なまえをていねいにかきましょう。
 - ②もんだいをよみ、ていねいにかきましょう。
 - ③みなおしをしましょう。
 - ④おうちのひとにもみてもらいましょう。
- かんじドリル（かんじれんしゅうノート）
 - ①マスいっぱいこいじで ていねいにかきましょう。
 - ②ひつじゅんにきをつけて、ただしくかきましょう。
 - ③かきおわったら、いちどよみましょう。
- そのた・・・けいさんカード、けんばんハーモニカ、につきなど
　　＊けいさんカードはこたえがすらすらいえるようにれんしゅう
　　しましょう。いえのひとにもきいてもらいましょう。

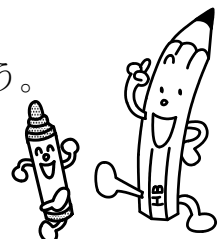


$$\begin{array}{r} 6 \\ +5 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 7 \\ -4 \\ \hline \end{array}$$

【こんなことにきをつけよう】

- ★なるべく、いえにかえったらすぐに きめたばしょでしましょう。
- ★【〇〇しながら】のがくしゅうはやめましょう。
　　たべながら、ききながら、みながら、しゃべりながら など
- ★しせいやえんぴつのもちかたに きをつけてかきましょう。
- ★おわったら、おうちのひとにみてもらい、れんらくぶくろにいれましょう。
- ★しゅくだいがおわったら、すぐにじかんわりをしましょう。えんぴつも
　　けずっておきましょう。



【こんなときは？】



- ★わからないときは、おうちのひとにきくか、つぎのひ、せんせいにきくように
　　しましょう。
- ★かえってすぐにできないばあいは、おうちのひととはなしあって「じかん」や
　　「ばしょ」をきめましょう。





【特にくり返し学習 が大切な内容】

- 算数・・・1年生で学習 する足し算や引き算は、2年生からの計算学習 の基礎となります。1年生の終わりには、暗算ですらすらできるようになることを目標に、計算カードや宿題 プリントでくり返し 練習 していきます。
- 国語・・・ひらがな・カタカナ・漢字は正しい書き順 でくり返し練習 していきます。書くだけでなく、正しい発音で読むことも大切です。

【こんな 宿題を出しています】※時間は15～20分くらいを目安にしています。

- 音読・・・「、」「。」に気をつけてはっきり丁寧に読む練習 をします。正しい読みや良い姿勢でゆっくり読むように心がけています。
- 国算プリント・・・(国) ひらがな・カタカナ・漢字などを練習 します。(算) 足し算・引き算・文章 問題・長さ・大きい数など、今までに学習した内容の復習をします。
- 漢字ドリル・・・新出漢字を中心に漢字ノートに練習 します。(2学期から)
- その他・・・計算カード・けんぱんハーモニカ・なわとび・日記など。(くり返し練習 することで、定着 していきます。)

【宿題 の○つけやまちがいなおしについて】

- ・担任が○をしたり、子どもたちと一緒に○つけをしたりして、点検して返します。
- ・特に間違いが多い内容については、授業 で復習 したり、プリントで繰り返し学習 したりします。
- ・学校で直しはさせているのですが、不十分な場合もあります。ご家庭で出来る範囲でかまいませんので、間違い直しなどにご協力 ください。

【お願い】

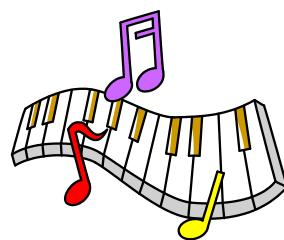
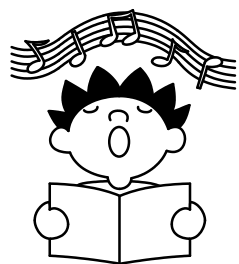
- * 1年生の学習 は、これからの学習 の基礎になるものばかりです。低学年で丁寧にしてきた宿題 が、高学年で子どもたちの学習 する力 に生きてきます。習慣づけていけるよう、ご協力 をお願いします。
- * ご家庭にあわせた「学習時間」「学習場所」で学習 するようにしましょう。
- * 「ながら学習」にならないよう、学習 に集中 することが大切です。
- * 見直しをし、ほめてあげてください。子どもによってがんばりも様々です。「前日は間違っていたのに今日はできた」「自分から進んでできた」「最後まで丁寧にやりとげた」など、一人ひとりに応じて、できたことをほめてあげてください。お家の方の励ましが、次への意欲につながります。
- * 音読カード・計算カード・連絡帳 にサインをお願いします。

《 2^{ねん}年 》 じどうのみなさんへ



【かてい^{がく}学しゅうのしかた】

- 音読^{おんどく}・・・大きな声^{おおこえ}で、はっきり、気持ち^{きもち}をこめて読^よもう。
おうちの人^{ひと}に聞^きいてもらい、読^よみ終わ^おったら、音読カード^{おんどく}にサインをしてもらいましょう。
- 九九^{くく}・・・九九^{くく}は、2^が字^じからはじまります。上^あがり九九^{くく}・下^さがり九九^{くく}
とび九九^{くく}がすらすら言^いえるようにれんしゅうしましょう。おうちの人^{ひと}にも聞^きいてもらいましょう。
- プリント（国語^{こくご}・さん数^{さんすう}）
 - ① 名前^{なまえ}をていねいに書^かきましょう。
 - ② 答^{こた}えをていねいに書^かきましょう。
 - ③ 見直^{みなお}しをしましょう。
 - ④ おうちの人^{ひと}にも見^みてもらいましょう。
- かん字ドリル（かん字れんしゅうノート）
 - ① ばんごう^かを書^かきましょう。
 - ② よく見^みて、正^{ただ}しくていねいに書^かきましょう。
 - ③ 読^よみがなも書^かきましょう。
- 新出^{しんしゅつ}かん字ノート
 - ① マスいっぱい^じにこい字^かで書^かきましょう。
 - ② ひつじゅん^きに気^きをつけて、正^{ただ}しく書^かきましょう。
- そのた・・・けんばんハーモニカ・日記^{にっき}・お手つだい



【こんなこと^きに気^きをつけよう】

- ★「きめた時^じこく・きめた場^ばしよで」をまもるようにしましょう。
- ★「ながら学^{がく}しゅう（食^たべながら、聞^ききながら、見^みながら、しゃべりながらなど）」をせず、しゅう中^{ちゅう}し、30分^{ぶん}くらいをめやすに学^{がく}しゅうしましょう。
- ★終^おわったら、おうちの人^{ひと}に見^みてもらうようにしましょう。
- ★見^みてもらったら、すぐ^いにれんらくぶくろに入れましょう。
- ★えんぴつもしっかりけずりましょう。
- ★しゅくだいが終^おわったら、すぐ^{じかんわり}に時間割^{じかんわり}をし、れんらくちょうで、もちものをたしかめましょう。



【こんな時^{とき}は・・・？】

- ★わからない時^{とき}は、おうちの人^{ひと}か、つぎの日^ひ、先生^{せんせい}に聞^きくようにしましょう。
- ★帰^{かえ}ってすぐ^{とき}にできない時^{とき}は、おうちの人^{ひと}と話し合^{はな}って時間^{じかん}と場^ばしよをきめましょう。



【特にくり返し学習が大切な内容】

- 算数・・・繰り上がりのある足し算やくり下がりのある引き算をスムーズにするためには1位数の暗算が大切です。また、2年生で学習する九九は、今後の算数学習や生活に不可欠な計算です。暗記するだけでなく、立式の意味をしっかりと理解させたいと思います。2学期（10月以降）、ご家庭でもお子さまが覚えるまで、一緒に聞いてあげてください。
- 国語・・・2年生の新出漢字は、1年生の倍の180字あります。習った漢字をしっかりと覚え、使えるようにするために、漢字ドリルを漢字練習ノートに写したり、漢字プリントで定着を図ります。また、習った漢字を使うよう、心がけることも大切です。

【こんな宿題を出しています】

- 音読・・・声に出してすらすら読めることが、国語の力の基本だと考えます。はつきりと気持ちを込めて、読む練習を心がけさせてください。
- 九九・・・繰り返し練習が最も大切です。ご家庭の協力をお願いします。
- 国算プリント・・・1年生の復習も含めた内容で、習ったことを忘れないよう、定着を図ります。
- 漢字ドリル・・・新出漢字を中心に、漢字練習ノートに書きます。
- その他・・・マス計算・けんぱんハーモニカ・日記・お手伝い

以上の宿題は、30分くらいを目安に出しています。（学習のみに要する時間）

【宿題の○つけやまちがい直しについて】

- ・担任が○をしたり、担任や子どもたちと一緒に○つけをして、点検して返します。
- ・特に間違いが多い内容については、授業で復習したり、プリントで繰り返し学習したりします。
- ・ご家庭でできる範囲でかまいませんので、まちがい直しなどご協力ください。

【お願い】

- ・学習ができる環境作りにご協力ください。
- ・宿題をやり切らせるために、頑張った時には、しっかりとほめてあげてください。
- ・宿題をやったかどうか、ぬけていないかどうかを見てください。
- ・プリント類は、ご家庭で目を通してください。
- ・「だらだら学習」「ながら学習」にならないように気をつけて、宿題の様子を見てあげてください。
- ・音読カード・連絡帳にサインをお願いします。（可能なら、宿題プリントも）
- ・家庭学習は、自分から進んで学習する力をつけるための第一歩です。習慣づけていけるよう、ご協力をお願いします。

《 3^{ねん}年 》 じどうのみなさんへ

かていがくしゅう

【家庭学 習 のしかた】

- 算 数 計算ドリル・プリント：前に学 習 した問題や、今、学 習 中 の問題もあります。
- 漢 字 漢字学習ノート・漢字練習ノート：漢字ドリルを見て、正しい漢字を書きます。
書く時は、その行の一番下のマスまで練習します。
- 音 読 今、学習している 所 の教科書などを読みます。お家の方に聞いてもらい、サイン
をしてもらいましょう。

☆ 3年生は、家で少なくとも30分は 学 習 しましょう。自主学習にもどんどん取り組みましょう。

自主学習 こんなことをしてみてもいい？

☆漢字ドリルなど、今までに学 習 した漢字を何度も書いて練習する。

☆音読をする。 ☆リコーダーの練習をする。 ☆調べ学習をする。

☆算数の教科書やドリルの問題をノートにする。

☆国語の教科書を1ページ分うつす。

☆理科や社会の教科書のページ全体や、大事だと思われるところをうつす。

☆ことばの意味調べや、ことわざ調べをする。

【こんなことに気をつけましょう】

★ 漢字や計算など、間違いがあった場合は、かならずやり直しをしましょう。

★ 毎日、決まった時刻に、決まった場所で、集中して30分は 家庭学習をしましょう。

◎家庭学習 をする時刻はそれぞれの家でちがいます。さそいに行った時、友だちが学 習 をしていたら、せかさずに勉強 が終わってから遊びましょう。

【こんな時には？】

★ わからないことがある時は、そのままにせず、辞書・教科書・ノートなどを見て調べましょう。

それでもわからない時は、学校で先生に聞きましょう。



【特に繰り返し学習が大切な内容】

算 数 ・ ・ 計算領域では、たし算・ひき算・かけ算・わり算と四則計算をマスターします。

2年生で学習した九九をマスターしておくことが大切です。

国 語 ・ ・ 新出漢字の量が多くなっています。漢字学習ノートや漢字練習ノート、漢字ドリルで繰り返し、学習します。

【こんな宿題を出しています】

算 数 ・ ・ 今、学習している内容を中心に、計算ドリル・プリントなどを出しています。

漢 字 ・ ・ 漢字学習ノート・漢字練習ノート・漢字ドリルで、漢字の練習をします。

音 読 ・ ・ 内容理解の手段として、また、文章のリズムを獲得するため、音読を大切にしています。音読カードにお家の方のサインをお願いします。

※以上のような内容で、3年生としては30分を目安に取り組んでももらえればと思います。

※宿題が終わって時間に余裕がある時は、自主学習ノートを活用してください。

自主学習ノート 算数や漢字、社会や理科など、興味をもったことや苦手なことを中心に、自分ががんばってみたい内容に取り組んでみてはどうでしょう。学んだことを自分でまとめる力をつけるためにも、自主学習は大切な学習です。

【宿題の〇つけや点検について】

- ・担任が〇つけをしたり、担任や子どもたちと一緒に〇つけをしたりして、点検して返します。
- ・特に間違いが多い内容については、授業で復習したり、プリントで繰り返し学習したりします。
- ・可能な範囲でかまいませんので、ご家庭でも間違い直しなどにご協力ください。

【お願い】

3年生は学習を習慣化させる大切な時期です。この手引きをご覧いただき、「決まった場所」で「決まった時刻」に学習させてください。「テレビを観ながら」「ゲームをしながら」「お菓子を食べながら」など、何かをしながら学習するということがないように、落ち着いた環境のもと、学習できるようにご配慮をお願いします。ご家庭では、宿題を見ていただく中で、がんばった所は大いにほめ、つまづいているところは声をかけたり、アドバイスしたりしてあげてください。